

令和3年2月市議会 教育厚生委員会資料

第40号議案 長崎市子ども広場条例を廃止する条例

目次

1	条例廃止の概要	P1
(1)	設置の経緯	P1
(2)	施設の概要	P1
(3)	方針	P1
(4)	廃止する理由	P1
(5)	施行期日	P1
2	現状	P2～3
(1)	運営の現状	P2
(2)	利用者の状況	P2～3
3	廃止に伴う利用者への代替措置	P3～4
(1)	既存の施設やサービス等の利用促進	P3～4
(2)	お遊び教室の拡充（江平・山里区域）	P4
4	廃止に係るスケジュール	P4
5	位置図等	P5～6

こ ども 部

令 和 3 年 2 月



1 条例廃止の概要

(1) 設置の経緯

長崎市子ども広場については、松山児童センターが耐震診断において危険な状態であることが判明したため、利用者の安全な利用に供することができないという理由で、平成23年5月に急遽閉館し、早急に代替施設を確保する必要があったことから、「子どもに安心して過ごすことができる場を提供する」ことを目的に、平成23年8月に暫定的として長崎西洋館内に設置した。

(2) 施設の概要

名 称	長崎市子ども広場
目 的	子どもに安心して過ごすことのできる場を提供するため
所 在 地	長崎市川口町13番1号 長崎西洋館3階
設置年月日	平成23年8月5日
利用対象者	18歳未満の子ども及びその同伴者
開館・休館日	開館時間：月曜日～土曜日 10:00～18:00 休館日：日曜日、祝日、年末年始
利 用 料	無料

(3) 方針

子ども広場の廃止の方針としては、江平・山里区域に「子育て支援センター」を設置すること、及び山里小学校区に「放課後子ども教室」を開設したうえで、廃止することとしている。

しかしながら、廃止の前提となっている「放課後子ども教室」は、令和2年度中に山里小学校区への開設が見込まれるものの、江平・山里区域への「子育て支援センター」の設置については、当該区域に活用できる市の既存施設や民間施設がなかったことから、子育て支援センターを整備する必要があるため、令和3年度から新たに整備するための実施設計を行うこととしている。

(4) 廃止する理由

暫定的としながらも子ども広場の設置後9年が経過しており、これまでその運営に多額の費用を投じてきたこと、さらに今後の施設の運営を継続するには空調設備の老朽化に伴う故障により、更新費用の増加が見込まれることから、これ以上多額の費用を投じることは困難な状況にあることや、コロナ禍において利用者が減少している状況等を総合的に勘案し、子ども広場を廃止するもの。

なお、廃止にあたっては、子ども広場の主な利用者が乳幼児親子となっていることから、江平・山里区域に子育て支援センターが整備されるまでの約2年間は、代替措置として、お遊び教室の拡充等により利用者の負担軽減を図ることとしている。

(5) 施行期日

令和3年4月1日

2 現状

(1) 運営の現状

ア 年間約 1,400 万円の多額の運営経費がかかっている。(うち、施設借上料は約 500 万円)

イ 施設や設備の老朽化が著しい状況であるが、施設の賃貸借契約において、空調機器等の更新費用は、借主である市が負担することとなっている。(長崎西洋館：平成 2 年 11 月建設、建設後、約 30 年経過)

平成 23 年の子ども広場設置当初から、既に設置されていた空調設備においては、室内機 18 台のうち、17 台が故障しており、機器が古く修理では対応できないため、空調設備を取替える場合、多額の経費(約 5,000 千円)が必要となる。

(2) 利用者の状況

旧松山児童センターの利用者の割合が、7割以上が小中高生であったことに対し、現在の子ども広場の利用者の割合は、7割以上が乳幼児親子と逆転している状況となっており、子ども広場の設置目的である「子どもに安心して過ごすことのできる場」にはなっておらず、また、コロナ禍において小中高生の利用も減少していることから、当初の設置目的を果たしていない状況となっている。

また、利用が多い乳幼児親子の利用頻度は、利用者アンケートによると、「月1回程度」や「はじめて」の割合が高く、日常的に利用していると考えられる「週1回以上」の割合は低い状況である。また、市内全域から利用している状況もある。

(単位：人)

年度	乳幼児	小学生 (1~3)	小学生 (4~6)	中学生 高校生	大人	計	備考
H30年度	8,582	1,718	1,552	1,726	8,465	22,043	
R元年度	7,237	1,512	1,307	1,266	7,174	18,496	新型コロナに伴う 休館(3/4~3/31)
R2年度	2,734	334	215	79	2,694	6,056	
4月	0	0	0	0	0	0	新型コロナに伴う 休館(4/1~5/31)
5月	0	0	0	0	0	0	
6月	326	50	32	14	312	734	
7月	306	34	46	25	318	729	
8月	392	67	44	24	383	910	
9月	307	49	32	2	291	681	
10月	399	42	16	5	410	872	
11月	458	43	19	5	442	967	
12月	371	32	17	3	361	784	
1月	175	17	9	1	177	379	

ア 1日平均の利用者数は、新型コロナの影響により、減少している。

1日平均の利用者数	H30年度	R元年度	R2年度(～1月)
	76.5人	70.1人	31.5人

イ 利用者の割合は、7割以上が乳幼児と保護者である。

	H30年度	R元年度	R2年度(～1月)
大人(乳幼児親子)	77.3%	77.9%	89.6%
小中高生	22.7%	22.1%	10.4%

【参考：松山児童センター開設時の利用者の割合】

	H21年度	H22年度	H23年度(～4月)
大人(乳幼児親子)	18.1%	24.3%	23.0%
小中高生	81.9%	75.7%	77.0%

ウ 利用者アンケート

(7) 利用頻度

	月1回程度	はじめて	週1回以上
大人(乳幼児親子)	40.4%	25.7%	17.0%
小学生	42.9%	18.4%	16.3%

(4) 江平・山里区域の利用者の割合

大人(乳幼児親子)	36.8%	
小学生	42.9%	(坂本小 22.4% : 山里小 : 18.4%、高尾小 : 2.0%)

3 廃止に伴う利用者への代替措置

子ども広場を主に利用している乳幼児親子においては、利用者アンケートによると、子ども広場を廃止した場合に過ごす場所として、自宅が38.6%、子育て支援センターが19.3%となっている状況等を踏まえ、廃止した場合の影響をできる限り小さくするため、利用者に対しては、既存事業の利用促進や、お遊び教室の拡充などの代替措置を講じることとしている。

(1) 既存の施設やサービス等の利用促進

既存の施設やサービス等を積極的に利用していただくため、その情報を提供することにより、利用促進を図る。

ア 子育て支援センター(11箇所)

子育て支援センターの利用促進を図るため、経済的負担となっている利用者負担金100円を無料化にすることとして、令和3年度当初予算に計上している。

区 域	施設の名称
①東長崎・橘・日見区域	東長崎地区子育て支援センター「きずな」
②東長崎・橘・日見区域	橘地区子育て支援センター「風の子らんど」
③桜馬場・片淵・長崎区域	上長崎地区子育て支援センター「もりのクレヨン」
④小島・大浦・梅香崎区域	梅香崎地区子育て支援センター「ひなたぼっこ」
⑤戸町・小ヶ倉・土井首区域	土井首地区子育て支援センター「みなみ」
⑥三和・野母崎区域	三和地区子育て支援センター「ぴっぴ」
⑦西浦上・三川区域	西浦上地区子育て支援センター「ぴよぴよ」
⑧淵・緑が丘区域	緑が丘地区子育て支援センター「ピクニック」
⑨三重地区	三重地区子育て支援センター「てとて」
⑩外海・池島区域	外海地区子育て支援センター「つばめサークル」
⑪琴海区域	琴海地区子育て支援センター「ひまわり広場」

※令和3年度は、「日吉・茂木・南区域」「深堀・香焼・伊王島・高島区域」「岩屋・滑石・横尾区域」「小江原区域」の4区域に開設予定。

イ 児童館：4箇所（大浦児童センター、滑石児童館、土井首児童館、琴海児童館）

ウ お遊び教室（35箇所）

エ 保育所・幼稚園の園庭開放

オ 認定こども園の子育て支援事業（子育て不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供）：44施設（うち、江平・山里区域内には4施設あり）

※令和3年2月1日現在

(2) お遊び教室の拡充（江平・山里区域）

子ども広場の利用者の割合は、江平・山里区域の乳幼児親子が36.8%となっているため、この区域のお遊び教室の開催回数を増やし、子育て支援の充実を図る。

ア 江平地区ふれあいセンター 月1回 → 月2回

イ 山里地区ふれあいセンター 月2回 → 月3回

4 廃止に係るスケジュール

令和3年3月上旬 廃止条例の議決、議決後に施設借上げに係る解約申出

3月31日 廃止

4月中 原状回復（間仕切りや看板等の撤去、備品の運搬等）

※原状回復に要する経費を令和3年度当初予算に計上している。

【参考】内訳

需用費	124千円（原状回復期間の光熱水費）
役務費	171千円（物品運搬等手数料）
委託料	430千円（看板、転落防止板撤去委託等）
使用料及び賃借料	426千円（原状回復期間の施設借上料等）
合計	1,151千円

5 位置図等

(1) 位置図



(2) 現況写真 (外観、内部)



(3) 平面図

